

2015 年度大学入試センター試験 解説 〈世界史B〉

第 1 問 世界史上の帝国の支配とその影響

A

問 1 正解は④。

「大秦王安敦の使者と称する者」が後漢（25～220年）の日南郡に到着したのは、2世紀後半の166年の出来事である。大秦王安敦はローマ皇帝マルクス＝アウレリウス＝アントニヌス（位161～180年）に該当するとされる。①ハルシャ＝ヴァルダナ（位606～647年）は、7世紀前半に北インドを統一した。②赤眉^{せきび}の乱（18～27年）は、1世紀に新（8～23年）に対して起こった農民反乱である。③ローマ帝国においてキリスト教が公認されたのは、4世紀前半にコンスタンティヌス帝（位306～337年）がミラノ勅令（313年）を發布したことによる。

問 2 正解は③。

ダレイオス1世（位前522～前486年）の時代に最盛期を迎えたのは、パルティア（前248頃～後224年）ではなくアケメネス朝（前550～前330年）である。①パルティアはイランで建国され、メソポタミアに進出してからはティグリス川沿いにクテシフォンを建設して都とし、続くササン朝も都とした。②パルティアはアルサケスによって建国され、司馬遷（前145頃～前86年頃）の『史記』にはアルサケスの音を「安息」と漢字を当てて表記した。④パルティアは3世紀前半にイラン系のササン朝（224～651年）によって滅ぼされた。

問 3 正解は④。

ヘンリ2世（位1154～89年）はフランスのアンジュー伯であったが、ノルマン朝（1066～1154年）の断絶後はブリテン島に渡りイギリス王となり、プランタジネット朝（1154～1399年）を開いた。①ポエニ戦争（前264～前146年）はローマとカルタゴによる地中海の覇権をめぐる争いで、共和政期のローマはこの戦争を通じてシチリア島など地中海地域の島を獲得して属州とした。ブリテン島南部はローマ帝政期の1世紀半ばに属州とされた（属州ブリタニア）。②アングロ＝サクソン人はブリテン島に国家（アングロ＝サクソン七王国、ヘプターキー）を建設したが、ノルマンディー公国はノルマン人によってフランス北西部に建国された。③ブリテン島のアルフレッド大王（位871～899年）が撃退したのは、ノルマン系のデーン人である。アヴァール人はアジアからヨーロッパ大陸に侵入し、フランク王国のカール大帝（位768～814年）に撃退された。

B

問 4 正解は①。

ハプスブルク家の神聖ローマ皇帝ヨーゼフ 2 世 (位 1765 ~ 90 年) は、啓蒙専制君主として農奴解放令や宗教寛容令などを発布した。母マリア=テレジア (オーストリア大公位 1740 ~ 80 年) とハプスブルク家領を 1780 年まで共同統治した。②エドワード 3 世 (位 1327 ~ 77 年) はプランタジネット家のイギリス王で、母がカペー朝 (987 ~ 1328 年) のフランス王フィリップ 4 世 (位 1285 ~ 1314 年) の娘であることから、カペー朝断絶後のフランス王位継承権を主張して百年戦争 (1339 ~ 1453 年) を起こした。③フリードリヒ 2 世 (大王, 位 1740 ~ 86 年) はホーエンツォレルン家のプロイセン王で、オーストリア継承戦争 (1740 ~ 48 年) や七年戦争 (1756 ~ 63 年) を通じてプロイセンの強国化に成功し、ポツダムにロココ式のサンサーシ宮殿を建てた。啓蒙専制君主でもあった。④フリードリヒ=ヴィルヘルム 1 世 (位 1713 ~ 40 年) はホーエンツォレルン家のプロイセン王で、スペイン継承戦争 (1701 ~ 13/14 年) 終結後に軍事力の強化を推し進め、絶対王政の基礎を築いた。フリードリヒ 2 世の父。

問 5 正解は②。

スウィフト (1667 ~ 1745 年) はイギリスの作家。著作『ガリヴァー旅行記』(1726 年刊) では主人公ガリヴァーによる空想上の様々な地域についての旅行記の体裁で、当時のイギリスの政治・社会を批判した。①『ロビンソン=クルーソー』を著したのはデフォー (1660 ~ 1731 年) で、ミルトン (1608 ~ 74 年) は『失楽園』などの小説を著した。③中国からインドへの往復を『南海寄帰内法伝』に著したのは唐の義浄 (635 ~ 713 年)。^{ぶつとちよう} 仏図澄 (? ~ 348 年) は五胡十六国時代 (304 ~ 439 年) の中国に來訪して仏教の布教を行った^{きじ} 龜茲 (クチャ) 出身の仏僧である。④『仏国記』を著したのは東晋の^{ほっけん} 仏僧法顯 (337 頃 ~ 422 年頃) である。^{くようだつ} 孔穎達 (574 ~ 648 年) は、唐の太宗 (李世民, 位 626 ~ 649 年) の命を受けて儒学の注釈書『五經正義』を編纂した儒学者である。

問 6 正解は③。

冷戦は 1989 年のマルタ会談において、アメリカ合衆国のブッシュ (父) 大統領 (任 1989 ~ 93 年) とソ連のゴルバチョフ書記長 (任 1985 ~ 91 年) との会見において終結が宣言された。ポツダム会談は第二次世界大戦末期の 1945 年 7 月に行われた米英ソの会談で、イギリスのチャーチル首相 (任 1940 ~ 45, 51 ~ 55 年) とソ連のスターリン書記長 (任 1922 ~ 53 年) が対立し、ヤルタ会談とともに冷戦へとつながった会談となった。①朝鮮半島では北緯 38 度線を境界線として北部では^{キムイルソン} 金日成を首相 (任 1948 ~ 72 年, 主席任 72 ~ 94 年) とする朝鮮民主主義人民共和国が、南部では^{イスンマン} 李承晩を大統領 (任 1948

～60年)とする**大韓民国**が、それぞれ1948年に建国された。②ドイツは米英仏ソの4カ国による分割統治がなされたが、占領政策をめぐる対立から1949年に**ドイツ連邦共和国**(西ドイツ)と**ドイツ民主共和国**(東ドイツ)の2国が成立した。④アメリカ合衆国の**トルーマン**大統領(任1945～53年)はソ連に対する「封じ込め」を行うため、ヨーロッパにおける共産主義国の拡大を阻止することを宣言し(トルーマン＝ドクトリン)、ギリシアとトルコに対して経済援助を行った。

C

問7 正解は④。

オーストラリア連邦が成立したのは**1901年**である。オーストラリア大陸は1770年にイギリスがクックの探検によって領有を宣言し、1788年に罪人の流刑植民地となった。その後1829年に大陸全体がイギリスの植民地となり、1851年に金鉱が発見されると白人の入植が進み、1901年にオーストラリア連邦としてイギリス本国の支配から事実上独立した。よって年表では1877年のインド帝国が成立したことよりも後の出来事となり、の時期にあたる。

問8 正解は③。

aは誤文、bは正文である。aの**ビザンツ帝国**(東ローマ帝国、395～1453年)では当初**ラテン語**が公用語となっていたが、7世紀のヘラクレイオス1世(位610～641年)の治世下で**ギリシア語**が公用語となった。これによって帝国のギリシア化が進んだ。bの**ムガル帝国**(1526～1858年)では**ペルシア語**が宮廷での公用語として用いられていた。元々インドに影響を持っていた**ガズナ朝**・**ゴール朝**・**デリー＝スルタン朝**はペルシア語を公用語としており、またムガル帝国の始祖**バーブル**(位1526～30年)は中央アジアで栄えた**ティムール帝国**の系譜に連なり、この地域で広がっていたペルシア語文化の影響を受けていた。

問9 正解は③。

ホセ＝リサール(1861～96年)は**フィリピン**の民族運動家で、スペインからの穏やかな独立を目指したが、急進派の**カティプーナ**ンが武装蜂起すると関連性を疑われて処刑された。①**ジョゼフ＝チェンバレン**はイギリスの植民相(植民地相、任1895～1903年)として帝国主義的な政策を推進した。トランスヴァール共和国・オレンジ自由国に対する南アフリカ戦争(1899～1902年)はその一例である。②**トゥサン＝ルヴェルチュール**(1743～1803年)は**ハイチ**で民族運動を指導した。自身はナポレオンの派遣したフランス軍に捕らえられ獄死したが、ハイチは19世紀初めに最初の黒人共和国として独立

を達成した。④ネルーは 1929 年の国民会議派ラホール大会で、議長としてプールナ＝スワージー（完全独立）を決議するなどインドの独立運動に貢献し、独立後はインドの初代首相（任 1947～64 年）となった。

第 2 問 世界史上の港町

A

問 1 正解は①。

アラム人はシリアのダマスカスを中心に内陸交易で発展した。同時代に海上交易で発展したのはフェニキア人である。②ガーナ王国（7 世紀頃～13 世紀半ば頃）は西アフリカの黒人王国で、ガーナで産出される金とサハラ砂漠を越えて来訪したムスリム商人の持ち込んだ塩（岩塩）を交換する交易を行って繁栄した。11 世紀にはその利益をねらうムラービト朝（1056～1147 年）の攻撃を受けて衰退した。③マラッカ王国（14 世紀末～1511 年）はマレー半島南部のイスラーム教国で、東アジアと南アジアの中間として海上交易で発展した。④ササン朝とビザンツ帝国の抗争によって絹の道や海の道が途絶すると、アラビア半島西部が迂回路となり、中継貿易の拠点都市としてメッカが繁栄した。イスラーム教の開祖ムハンマド（570 頃～632 年）は、メッカの豪商ハーシム家の出身である。

問 2 正解は②。

地図中の a は寧波（明州）、b は広州である。18 世紀後半は清朝（1616～1912 年）の乾隆帝（位 1735～95 年）の治世にあたり、乾隆帝はヨーロッパ船の来航を華南の広州一港に限定し、さらに中国側では公行コホンと呼ばれる特許商人に対してのみ交易を許可した。寧波（明州）は宋代に市舶司ニンポーが設置され、明代（1368～1644 年）には日本との勘合貿易の窓口となるなど交易都市として発展した。清代にはアヘン戦争（1840～42 年）後の南京条約によって開港された。

問 3 正解は②。

a は正文、b は誤文である。a のようにアフリカ東岸部には、インド洋で商業活動を行うムスリム商人が来航し、マリンディ・モンバサ・キルワなどが港市として発展した。インド航路の開拓を目指すヴァスコ＝ダ＝ガマ（1469 頃～1524 年）は、マリンディでムスリムの水先案内人を得てインド洋を横断した。b のポンディシェリはインド南東部の都市で、17 世紀にフランス東インド会社の拠点が築かれた。フランス東インド会社はガンジス川下流域のシャンデルナゴルも拠点とした。

B

問 4 正解は①。

トルデシヤス条約は大航海時代の 1494 年にスペインとポルトガルとの間で締結された条約で、両国がヴェルデ岬の西方に境界線を設定して東をポルトガル、西をスペインの勢力圏と定めた。②フォークランド戦争（フォークランド紛争）は、イギリスとアルゼンチンとの間で 1982 年に起こったフォークランド諸島（マルビナス諸島）をめぐる領土戦争である。③カルマル同盟は、1397 年にデンマーク・スウェーデン・ノルウェーの 3 国によって結成された同君連合である。④ポルトガルは第二次世界大戦では中立であった。

問 5 正解は①。

地図中の a はゴア、b はカルカッタ（コルカタ）である。ポルトガルは 15 世紀末にインドに到達し、その後東南アジア航路を確立した。1510 年にはポルトガルはゴアを獲得してアジア経営の拠点とした。長期にわたってポルトガルはゴアを占領し続けたが、20 世紀後半になってインドに返還された。カルカッタはガンジス川下流域の都市で、イギリス東インド会社が拠点とした。

問 6 正解は④。

ローマ進軍（1922 年）を行ったのはムッソリーニ（1883～1945 年）である。ヴィットーリオ＝エマヌエーレ 2 世はサルデーニャ王（位 1849～61 年）としてイタリア統一を推進し、初代イタリア国王（位 1861～78 年）となった。①ギリシア人は地中海沿岸部に植民市を建設し、イタリアでは半島南部のタレントウムやネアポリス、シチリア島のシラクサなどが建設された。②東ゴート王国（493～555 年）の滅亡後、ゲルマン人の一派であるランゴバルド人（ロンバルド人）はイタリア半島に侵入し、568 年にランゴバルド王国（568～774 年）を建国した。③メディチ家はフィレンツェの豪商で、2 人のローマ教皇を出し、大規模な文化芸術の保護を行うなど、中世・近世イタリアにおいて大きな影響力を持った。

C

問 7 正解は③。

ヨーロッパで産業革命が起こると綿織物工業の生産量が増大し、それに伴い原材料となる綿花の需要が高まった。アメリカ合衆国南部では綿花プランテーションが経営され、白人のプランターがアフリカから持ち込まれた黒人奴隷を使役して大規模な綿花栽培を行った。①江南地方では明代以降に都市部のほか、農村部にも綿織物業が広がり発展した。②ジョン＝ケイ（1704～64 年頃）による飛び杼（飛び梭）は、紡績ではなく織布に関

する発明である。ハーグリーヴズ (1720 頃～78 年) が**多軸紡績機** (ジェニー紡績機) を、アークライト (1732～92 年) が**水力紡績機** を、クロンプトン (1753～1827 年) が**ミュール紡績機** を、それぞれ発明した。④ナイロンは 20 世紀前半にアメリカ合衆国のデュポン社が開発した。

問 8 正解は②。

a は正文、b は誤文である。a の**ヴェネツィア**はイタリアの都市共和国としてジェノヴァなどととも**地中海商業圏**を支配して**東方貿易** (レヴァント貿易) を行い、アジアから**香辛料**を輸入して大きな利益を上げた。レヴァントは地中海東岸部を指す地域の名称である。b の文章は対象が逆であり、**カピチュレーション**は**オスマン帝国** (1299～1922 年) が**ヨーロッパの友好国**に対して与えた特権である。スレイマン 1 世 (位 1520～66 年) 時代の慣習をセリム 2 世 (位 1566～74 年) がフランスに公認したのが最初である。

問 9 正解は②。

ギリシアの独立は 1829 年のことで、年表では の時期にあたる (1830 年のロンドン会議で国際的に承認された)。18 世紀以降**オスマン帝国**は**ヨーロッパ諸国**の進出によって帝国の領土は減少し、帝国内の支配力も低下した。このような中で**ナポレオン戦争**の拡大によって**ヨーロッパ各地**で**ナショナリズム**が高揚すると、**バルカン半島南部**では**ギリシア人**が**オスマン帝国**に対する**独立運動**を起こした。**ギリシア独立戦争** (1821～29 年) は保守的な**ウィーン体制**の理念に反するものであるが、**イギリス・フランス・ロシア**が**ギリシア側**を支援したほか、**ヨーロッパ各地**から**義勇兵**が参加して**ギリシアの独立**が達成された。この戦争の敗北や**エジプト**の**ムハンマド＝アリー** (1769～1849 年) の自立などをきっかけとして、近代化の必要性を痛感した**オスマン帝国**では、1839 年から近代化を図る**タンジマート** (恩恵改革) が始まることとなった。

第 3 問 世界史上の軍隊

A

問 1 正解は④。

には**グスタフ＝アドルフ**、 には**ヴァレンシュタイン**が入る。**グスタフ＝アドルフ** (位 1611～32 年) は**スウェーデン王**としてドイツの**三十年戦争** (1618～48 年) に介入し、**リュッツェン**の戦いで勝利したもののこの戦いの最中に戦死した。**ミハイル＝ロマノフ** (位 1613～45 年) は**ロマノフ朝ロシア帝国** (1613～1917 年) の初代皇帝である。**ヴァレンシュタイン** (1583～1634 年) は**傭兵隊長**として**三十年戦争**では**神聖**

ローマ皇帝側で戦い武功を挙げたが、野心を疑われて殺害された。リシュリユール（1585～1642 年）はフランス王ルイ 13 世（位 1610～43 年）の宰相として絶対王政の確立に道筋をつけるとともに、三十年戦争では旧教国でありながら新教側として神聖ローマ皇帝に対して参戦した。

問 2 正解は④。

ディエンビエンフーの戦いはインドシナ戦争（1946～54 年）中の 1954 年に起こった、フランス軍の籠城した要塞をベトナムの独立軍が攻撃して陥落させた戦いである。この戦いの敗戦によって、フランスはベトナムから撤退し休戦協定が結ばれた。①クレシーの戦いは百年戦争中の 1346 年に起こった戦いで、フランスはエドワード 3 世率いるイギリス軍に敗北した。②クリミア戦争（1853～56 年）は 1853 年に起こったロシア帝国とオスマン帝国の戦いで、ロシアの南下に対抗するためにフランスはイギリス・サルデーニャとともにオスマン帝国側で参戦した。③プロイセン＝フランス戦争（普仏戦争、1870～71 年）では、ナポレオン 3 世（位 1852～70 年）時代のフランスがプロイセンに敗北し、第二帝政（1852～70 年）が崩壊した。

問 3 正解は③。

イギリスはインドの統治にあたって、ベンガル地方などの北部を中心に地主に徴税を請け負わせるザミンダーリー制、南部を中心に農民から直接徴税するライヤットワーリー制を施行した。①イクター制を導入したのは後ウマイヤ朝（756～1031 年）ではなくイランのブワイフ朝（932～1062 年）である。アター（俸給）に代わってイクターと呼ばれる土地の徴税権を軍人に与え、軍役を課す制度である。②賦役黄冊を作成したのは、北宋（960～1127 年）ではなく明である。賦役黄冊は戸籍・租税台帳であり、表紙に黄色の紙を用いたことからこのように呼ばれる。④「権利の章典（権利章典）」は名誉革命後の 1689 年に制定された法典で、議会の承認なしの国王による課税を否定する規定も含まれている。

B

問 4 正解は④。

には明、 には八旗が入る。清（後金）が建国されたのは 1616 年の事で、またリード文下図（『満洲実録』）のサルフの戦いの説明で 1619 年とあり、当時の中国の王朝は明であることがわかる。明は李自成の農民反乱によって 1644 年に滅亡した。清は降伏した呉三桂（1612～78 年）らの手引きで長城内に入城して李自成を破り北京を占領し、中国本土の支配を開始した。八旗は清のヌルハチ（太祖、位 1616～26 年）が編

制した軍事制度である。猛安・謀克は清と同じ民族である女真（女直）が建国した金（1115～1234 年）の制度である。

問 5 23 正解は①。

アズハル学院（アズハル大学）が建設されたのは、アレクサンドリアではなくカイロである。カイロは 10 世紀にエジプトに進出したファーティマ朝（909～1171 年）が都として建設し、シーア派イスラーム教の振興のためにアズハル学院を設置した。②カンボジアのアンコール朝（802 頃～1432 年）は 12 世紀後半にアンコール＝トムを造営し、この地に遷都した。当時の王が熱心な仏教信仰を持っていたため、都城には多くの仏教彫刻が施されている。③第 1 インターナショナルは、国際的な労働者組織として 1864 年にロンドンで結成された。社会主義者のマルクス（1818～83 年）が創立宣言を起草した。④景德鎮は長江中流域に位置する陶磁器の一大産地であり、この地で生産された白磁は海外にも多く輸出された。

問 6 24 正解は⑥。

a の西遼（カラ＝キタイ、1132～1211 年）が中央アジアで成立したのは、12 世紀前半の出来事である。1125 年に遼（契丹、916～1125 年）が金と北宋によって滅ぼされた際に、遼の皇族である耶律大石（位 1132～43 年）が中央アジアに逃れて亡命政権である西遼を樹立した。b の突厥（^{とつげつ}552～744 年）がエフタル（5 世紀半ば～6 世紀半ば）を滅ぼしたのは、6 世紀半ばの出来事である。突厥はササン朝のホスロー 1 世（位 531～579 年）と挟撃してエフタルを滅ぼし、中央アジアに進出した。c のアッティラ王（位 433～453 年）がパンノニアに帝国を建てたのは、5 世紀前半の出来事である。アッティラ王に率いられたフン人は、ゲルマン人を追ってヨーロッパに侵入し、現在のハンガリーにあたるパンノニアに拠点を置いて帝国を築いたが、彼の死後帝国は急速に衰退した。よって、年代の古いものから順に配列すると c → b → a となる。

C

問 7 25 正解は②。

a は正文、b は誤文である。a のように、日本は第一次世界大戦（1914～18 年）では日英同盟を口実に連合国側として参戦し、山東半島のドイツ拠点を攻撃した。また、中華民国の袁世凱政府に対して二十一カ条要求を承諾させて大陸における権益の拡大を図った。b のアメリカ合衆国が真珠湾攻撃（1941 年）を理由に参戦したのは、第二次世界大戦（1939～45 年）である。第一次世界大戦では、アメリカ合衆国はドイツの無制限潜水艦作戦を理由に、1917 年に連合国側として参戦した。

問 8 正解は②。

ミュンヘン会談は、1938 年にドイツのヒトラー（1889～1945 年）がチェコスロヴァキアのズデーテン地方の割譲を要求したことで開催された会議で、この会議の結果ズデーテン地方はドイツ領となった。その後、1939 年にはドイツはチェコスロヴァキアを解体し、チェコにあたるベーメン・メーレンを併合して保護領とし、スロヴァキアを保護国とした。①オーストリアは第一次世界大戦後に領土を大幅に削減された後、1938 年にドイツに併合された。第二次世界大戦後は米英仏ソによって分割占領はされたが、併合はされていない。③ハンガリーが社会主義国となったのは、第二次世界大戦後の 1949 年である。第一次世界大戦の敗北後オーストリア＝ハンガリー帝国は解体され、ハンガリーは共和国となったが、1919 年に共産党のソヴィエト政権が成立した。しかし、まもなく崩壊し 1920 年にホルティを摂政とするハンガリー王国が成立した（終始国王は不在であった）。④ボスニア＝ヘルツェゴヴィナはオスマン帝国領だったが、青年トルコ革命（1908 年）の際、オーストリアに併合された。独立を宣言したのは 1992 年で、ユーゴスラヴィア内戦（1991～95 年）の最中である。

問 9 正解は④。

にはハーグ、 には韓国が入る。万国平和会議はロシア皇帝ニコライ 2 世（位 1894～1917 年）の提唱でオランダのハーグで 1899 年と 1907 年に開催され、捕虜の処遇や戦時国際法に関する条約が締結された。第 2 回万国平和会議では、大韓帝国の高宗（位 1863～1907 年）が日本の朝鮮半島進出の不当性を訴えるための密使を派遣したが、欧米列強は第 2 次日韓協約（1905 年）によって韓国に外交権がない事から使節の会議への参加を認めなかった（ハーグ密使事件）。

第 4 問 世界史上の遊戯（ゲーム・競技）やその伝播と受容

A

問 1 正解は③。

a は誤文、b は正文である。a のヒッタイト人は、鉄製武器や戦車を用いてアナトリア高原を中心にシリア・メソポタミア地方に勢力を拡大した。文に登場する戦車は、複数の馬の後方に二輪車を曳かせ、車両に乗った戦士が攻撃するものである（チャリオット）。b の戦車（タンク）は第一次世界大戦中のイギリスで開発され、1916 年のソンムの戦いで初めて戦場に投入された。

問 2 正解は④。

アン女王（位 1702～14 年）はステュアート朝（1603～49, 1660～1714 年）のイ

ギリス女王で、1707年にイングランドとスコットランドを合邦して大ブリテン（グレートブリテン）王国が成立した。①テル＝エル＝アマルナに遷都したのは、エジプト新王国第18王朝のアメンホテプ4世（イクナートン、位前1351頃～前1334年頃）である。クレオパトラ（7世、位前51～前30年）はプトレマイオス朝（前304～前30年）のエジプト女王である。②邪馬台国（3世紀）の女王卑弥呼が使節を派遣した当時の中国の王朝は、三国時代（220～280年）の魏（220～265年）である。北魏（386～534年）は五胡十六国時代の華北を統一した王朝であり、南北朝時代（439～589年）に、当時の日本は南朝に対して朝貢をしていた。③スペインのイサベル女王（位1479～1504年）は、コロンブス（1451～1506年）の航海を支援した。カブラル（1460頃～1526年）はポルトガルの航海者で、ポルトガル王の命令を受けてインドへの航海中にブラジルに漂着した。

問3 30 正解は④。

オーストラリア大陸の先住民はアボリジニ（アボリジニー）と呼ばれる。オーストラリアがイギリスの植民地となると、この地には白人の移民が進み、アボリジニは大陸に持ち込まれた病気や白豪主義に基づく迫害などによって人口が激減した。①リュクルゴスはアテネではなくスパルタの伝説的な立法者の名である。スパルタでは、リュクルゴスの定めたと伝えられる軍国主義的な制度によってポリスが運営されていた。なお、リュクルゴスの実在は疑問視されている。②1984年のロサンゼルス大会が開催された当時のアメリカ合衆国の大統領は、レーガン（任1981～89年）である。ブレアはイギリスの首相（任1997～2007年）である。③ソウルは朝鮮（李朝、1392～1910年）時代には漢城（漢陽）と呼ばれた。慶州は朝鮮半島南東部に位置する都市で、新羅（4世紀半ば～935年）の時代には金城と呼ばれ、その都となっていた。

B

問4 31 正解は②。

製紙法がイスラーム世界に伝えられたのは、751年のタラス河畔の戦いによる。アッバース朝が唐を破り、勝利したアッバース朝が捕虜とした唐の紙漉き職人を通じてイスラーム世界に製紙法が伝わった。①羅針盤は中国で発明され、イスラーム世界を經由してヨーロッパにもたらされ、改良・実用化された。③ビザンツ帝国のユスティニアヌス帝（位527～565年）は、中国で持ち出しの禁止された蚕をひそかに国外に持ち出すことに成功し、養蚕業を興した。④科举は隋代（581～618年）の中国で創始され、周辺国の人材登用制度に影響を与えた。朝鮮半島では高麗（918～1392年）・朝鮮（李朝）で施行され、特権身分層である^{ヤンバン}両班の形成をもたらした。

問 5 正解は④。

a・bともに誤文である。aのコロッセウムが建設されたのは、ローマである。ペルセポリスはアケメネス朝のダレイオス1世が建設した祭祀上の首都である。bの球戯場の誓いが行われたのは、ネーデルラントではなくフランスである。1789年の三部会で議決方法をめぐって紛糾した結果、平民や一部の貴族らは球戯場（テニスコート）に集結して憲法の制定がなされるまで国民議会の解散をしないことを誓い合った。

問 6 正解は②。

aの九か国条約の締結は1922年の出来事である。第一次世界大戦後の国際秩序形成のために開催されたワシントン会議（1921～22年）において、中国の領土保全などを内容とした九か国条約が締結された。bの日中国交の正常化は1972年の出来事である。ベトナム戦争の行き詰まりからアメリカ合衆国のニクソン大統領は中国を訪問し、その後日本も田中角栄首相が訪中して国交の正常化が宣言された。cの「ABCDライン（ABCD包囲網）」と呼ばれる政策が採られたのは、1941年の出来事である。日本の中国・東南アジア進出に対してアメリカ合衆国（A）・イギリス（B）・中国（C）・オランダ（D）が経済封鎖を行うなど、圧力をかける政策を採った。なお、「ABCDライン」という表現は日本側からの呼称および主張である。よって、年代の古いものから順に配列するとa→c→bとなる。

C

問 7 正解は②。

aは正文、bは誤文である。aの宋学は、漢・唐代の訓詁学を否定し、宇宙の根源や人間の本質などを探究することを重視した学問である。宋学の創始者である周敦頤（1017～73年）は『太極図説』において宇宙の原理を図式化し、人間の道徳を宇宙哲学と結びつけようとした。その理論は程顥・程頤兄弟を経て朱熹（朱子、1130～1200年）によって大成された。bのアリストアルコス（前310頃～前230年頃）はギリシアの天文学者で、太陽を中心として地球が自転・公転するという地動説を主張した。古代のヨーロッパでは、『天文学大全』を著したプトレマイオスが天動説を主張した。

問 8 正解は②または④。

には元または清、には郭守敬が入る。授時暦は、郭守敬（1231～1316年）がイスラーム世界の暦法を参考に作成した太陰太陽暦である。授時暦の精度は当時のものとしては相当なものであり、清代にイエズス会のアダム＝シャル（1591～1666年）が作成した時憲暦が採用されるまで約360年にわたって使用され続けた。空欄は、

「中国の の時代に、」が文中のどこにかかるかによって、元・清の2通りとも正解となってしまう。貞享暦が制定されたのは1684年のことで、これは中国では清朝の時代にあたり、また、授時暦が施行されたのは1281年のことで、当時の中国の王朝は元朝である。よって大学入試センターは複数正解であると発表した。

問9 正解は③。

1936年に張学良（1901～2001年）は共産党への総攻撃を督戦しに西安に来た蒋介石（1887～1975年）を監禁し、周恩来（1898～1976年）とともに国共内戦の停戦を訴えた（西安事件）。①明を建国した洪武帝（朱元璋、位1368～98年）が都を置いたのは南京（金陵）である。後に永楽帝（位1402～24年）が北京に遷都した。②中国共産党は国民政府の攻撃を逃れるため、拠点を瑞金から延安に移した。④日中戦争（1937～45年）で南京を落とされた国民政府は、首都を武漢・重慶に移して日本に対する抵抗を続けた。